

会議の概要

会議の名称	あま市高齢者福祉計画・介護保険事業計画策定委員会
開催日時	令和5年10月5日（木） 午後2時
開催場所	あま市役所 2階 A会議室
議 題	(1) 第9期あま市高齢者福祉計画・介護保険事業計画骨子について (2) その他
会議資料	1. 次第 2. 第9期あま市高齢者福祉計画・介護保険事業計画 計画骨子案 3. 体系比較表
公開・非公開の別 (非公開の場合はその理由)	公開
傍聴人の数 (公開した場合)	なし
出席委員	牧村 順一 木全 克己 覺前 淳 渡邊 剛 笹山 聡 下方 辰幸 井村 なを子 谷川 輝純 濱島 玲子 立松 愛唯 坂本 奈津子 杉本 吉之 服部 章平 長谷川 真二 後藤 幸元
欠席委員	梅屋 崇 飯田 敏勝
事務局	高齢福祉課長 菱田 基久 主 幹 中井 基人 課長補佐 林 繁子、岩間 正至 係 長 田中 まさみ、杉本 仁美、 水野 悦子、住田 淳美 保険医療課係長 植田 弥生 健康推進課主査 宗宮 麻実 Next-i 株式会社 安村 真也

議事内容

<p>事務局</p>	<p>本日は、ご多忙のところ、あま市高齢者福祉計画・介護保険事業計画策定委員会にご出席賜り、ありがとうございます。</p> <p>ご案内の時間がまいりましたので、只今より始めさせていただきます。</p> <p>今回の策定委員会は『あま市審議会等の会議の公開に関する要綱』第3条に基づき公開で開催いたします。また、同要綱第7条に基づき、本日の策定委員会終了後、会議録を作成し、市公式ウェブサイトへ会議録を掲載することとなっておりますのでご承知おきください。</p> <p>なお、本日梅屋委員、飯田委員におかれましては、欠席のご連絡がございましたので、報告させていただきます。</p> <p>まず初めに、資料の確認をおねがいします。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 次第 2. 第9期あま市高齢者福祉計画・介護保険事業計画 計画骨子案 3. 体系比較表 <p>の4点でございます。</p> <p>皆様、資料の不足等ございませんでしょうか。</p> <p>なお、本日、この委員会におきましては、あま市高齢者福祉計画・介護保険事業計画作成を委託しております、Next-i 株式会社 安村氏を同席させていただきますと思いますので、よろしくお願ひします。</p> <p>続きまして、議事に入らせていただきます。議事の進行を牧村委員長にお願いいたします。</p>		
<p>委員長</p>	<p>それでは、議事の進行をさせていただきます。</p> <p>「議題（1）第9期あま市高齢者福祉計画・介護保険事業計画骨子（案）について」を議題とします。</p> <p>事務局から説明をお願いします。</p>		
<p>事務局</p>	<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td style="width: 50%;"></td> <td style="width: 50%;">内容説明</td> </tr> </table>		内容説明
	内容説明		
<p>委員長</p>	<p>ありがとうございました。</p> <p>それでは、説明が終わりましたので質疑に入りたいと思います。</p> <p>かなり膨大な内容をコンパクトに説明していただき、また本日は説明できないため次回の説明になるものもございました。</p> <p>その辺りを踏まえ、ご意見やご質問はございませんでしょうか。</p>		
<p>委員</p>	<p>第5章でこれから保険料の数値を決定されるはずですが、全国では29%</p>		

	<p>高齢者がいて、あま市もそれに匹敵して 26%の方が高齢者となっています。</p> <p>ところが、その中では年金暮らしの方がほとんど多くみられるのではないかと思います。その年金暮らしの方のためにも、できる限り保険料の値上げは抑えていただきたいです。</p> <p>物価もどんどん上昇しており、10月からもかなりの品目が値上げになっていますので、それを見越してやはり年金暮らしの方に少しでも温かい目を向けていただけるように進めていただければとありがたいと思っております。</p>
委員長	<p>ありがとうございます。</p> <p>このデータを見る限り、あま市の介護保険料は高いわけではなさそうですが、そのことを前提として、今のご質問は特に年金暮らしの高齢者が、収入が限定的という中でこの保険料が負担とならないようにご配慮いただきたいという、切実な訴えとお聞きしましたが、事務局はいかがでしょうか。</p>
事務局	<p>ご意見ありがとうございます。</p> <p>介護保険料につきましては、介護サービスの給付費、介護サービスとしてどれだけ必要かを出してから、それに対してどれだけの保険料があれば介護サービス事業ができるかというところを計算していく形になります。</p> <p>どうしても、今の高齢者の人数は割と横ばいに近い状態ですが、後期高齢者の割合が増えているということで、まだ推計中ではありますが介護サービス量は増えていってしまうと考えており、それに伴って介護保険料はそのままいくと上げざるを得ないかと思っています。</p> <p>あま市については、今までの計画ごとの余剰金が溜まっている状態にもなりますので、それを上手に使いながらという形にはなりますが、できる限り皆さんのご負担の程度がないようにいたします。</p> <p>しかし、一気に使ってしまうと、その後のこともありますので、いくつかパターンを作りながら、急激なご負担にならないような形でいきたいと考えています。</p>
委員長	<p>ありがとうございます。</p> <p>その他いかがでしょうか。</p>
委員	<p>49 ページの認知症施策の「2-2 認知症予防の推進、認知症の早期対応」の1行目、「認知症の予防とは、『認知症にならない』という意味ではなく、『認知症になるのを遅らせる』『認知症になっても進行を緩やかにする』という意味です。」とありますが、ご承知のように動脈硬化を予防することで血管性認知症の発生を防ぐことになる、この文言でいう「認知症にならない」も含まれるので、これもあり、遅らせることもあり、進行を穏やかにするということもあり、この3つが予防の柱なので少し意味が違うかなと思います。</p> <p>アルツハイマーにしても、糖尿病と喫煙の問題で、糖尿病や喫煙を予防することで、喫煙をやめることで、喫煙がアルツハイマーが合併して出て</p>

	<p>くる確率を下げるという意味で、これは「ならない」予防の一つなので、一番わかりやすいのは、動脈硬化等の生活習慣病予防をすれば、血管性認知症になるのを防ぐことということが含まれる。</p> <p>この文言を利用させてもらおうと、4行目の「糖尿病や高血圧等の生活習慣病」とあって、「社会的孤立や役割の欠如等が認知症の進行に」という言葉だけなので、「これは認知症の発症と進行に影響を与える」と理解される方が良いと思います。</p>
委員長	<p>ありがとうございます。</p> <p>今のご指摘についていかがでしょうか。</p>
事務局	<p>認知症予防の定義、範囲について、「ならない」ことも含まれるということで貴重なご意見ありがとうございます。</p> <p>今のご意見も含め、記載方法を検討してまいります。</p>
委員長	<p>ありがとうございます。</p> <p>その他、あるいは関連していかがでしょうか。</p>
委員	<p>46 ページ基本目標6の成果指標の内容について、「地域づくりへの企画・運営としての参加意向割合」が成果指標となっていますが、企画・運営だとかなりハードルが高いのではと感じています。</p> <p>実際、今後ますます労働年齢が上がっていき、今でも地域のリーダーの方々はかなり高齢の方が多く、80代に入られている方でもリーダーとして活躍されている方もいらっしゃいます。</p> <p>もちろんリーダーになっていただきたいですが、なかなかやはりそこまで要求しようと思うと、まずはボランティアで地域活動に参加していただくところ、またその環境づくりをこちらが整備して、地域の色々な場面、コミュニティであったり、老人会をしたりと、色々なところで参加しやすい環境づくりをしたうえで、まずは参加していただく、その上に企画・運営の役割があるのではと感じました。</p> <p>もう一つ、50ページの「3-3 地域における支え合いネットワークの構築」について、こちらは地域福祉計画等色々なところで支え合い、地域の我がこと丸ごと、地域資源の活用など、そういった文言が出てきますが、なかなか文字化されないベースとなる、例えば自治会の参加率が非常に低い状況や、コミュニティができているところとできていないところなど、あま市はそういった現状があると思います。</p> <p>そのため、根本的にやはり顔が見えるところではないと支え合いは実現しないと思っています。地域福祉計画との連動でここにつながってくると思います。</p> <p>ここに細かく表記するかどうかは別にして、地域資源であるベースがないと、この支え合いの実現は非常に難しいと思い、これを読むだけだと既にベースがあるような感じも受けます。しかし、現実なあま市においても自治会もばらつきがあり、コミュニティもばらつきがあるので、意見として申し上げたいと思います。</p>
委員長	<p>ありがとうございます。</p>

	<p>46 ページの基本目標 6 の成果指標に企画・運営はいきなりどうなのか、それよりもまずは地域社会の関わり合いへいざなうことの方が大事なのではないかという指摘と、50 ページの地域における支え合いネットワークの構築について、地域福祉計画との整合性とベースになる地域の本当の意味でのつながりをどうするのかをきっちりとしておかないと、その上に構築される高齢者福祉計画もつらいことにならざるを得ないのではないかと、本質を突いたご質問、ご提起だったかと思えます。</p> <p>事務局はいかがでしょうか。</p>
事務局	<p>1 点目の基本目標 6 の成果指標について、確かに委員のおっしゃるとおりリーダーの方は少し厳しい部分はあるかと感じています。実際、意向の割合も 29% で低くなっています。</p> <p>こちらは介護予防・日常生活圏域ニーズ調査という、一般のいわゆる元気高齢者に対して行っているアンケートになります。このアンケートの中で地域の活動に参加したいかの意向を問う別の質問もございますので、そちらの方を評価指標にするのもありかと考えています。</p> <p>もう 1 点の支え合いネットワークの構築について、地域福祉計画も今年度策定中ということで、あちらも今骨子を作っている段階になりますので、そちらと整合性を図りながら、情報の共有をしながら補えるような文章にしていきたいと思えます。</p>
委員長	<p>その他ございますでしょうか。</p>
委員	<p>テーマが高齢者福祉計画・介護保険事業計画となっておりますが、ほとんどは介護保険の内容ばかりで、高齢者福祉計画があまり表に出てこないかと思えます。</p> <p>先ほどの委員の意見にもあったように、年金生活者が多くなっており、楽しみが無くなってしまっている気がしていますが、そういった一般の高齢者の方も利用できる、楽しめるような施策も考えていただければと思います。せっかく高齢者福祉計画と書いてありますので、そう思いました。</p> <p>もう 1 点、前回と違って今回は認知症施策の推進強化にウェイトが占められていますが、やはりそれだけ深刻な事態だと認識してよいでしょうか。</p> <p>またそれに関連して、体制比較表の方で「防災・防犯対策の推進と高齢者の安全確保」と「感染症対策に係る体制整備」が今回「高齢者の安全な暮らしの確保」ということで一本化されています。</p> <p>コロナも終息したのかしていないのかよく分からない状況ですが、新聞等によるとインフルエンザが非常にはやっているという話もあります。</p> <p>新型コロナウイルスも第 5 類になって縮小もありうるかと思えますが、特に私たち高齢者は重症化しやすいと言われてますので、具体的なものはこの後の施策によって来るところもありますが、その辺りも含めてお願いします。</p> <p>最後にもう 1 点、先ほど国・県のデータは割愛させていただいたという話がありましたが、資料にある例が近隣の市町村だけになっています。昔</p>

	<p>から隣の町はどうだという話はありませんでしたが、あま市として、例えば同規模の市町村はどういう状態なのか、海部郡を比べても大した違いはないと思いますので、愛知県の中でもあま市と同程度の人口規模のところなどのデータと比べてあま市がどうなのかを考えていただけたらと思います。</p>
委員長	<p>ありがとうございます。 広範囲でのご指摘でしたが、事務局からいかがでしょうか。</p>
事務局	<p>今回の計画は、高齢者福祉計画・介護保険事業計画とはいいつつ、どこの部分が高齢者福祉計画で、どこの部分が介護保険事業計画かがみにくい部分があるということが委員からのご意見かと思えます。</p> <p>重複する部分も間違いなくありますが、分かりやすくなるような図表が作れば入れさせていただければと思います。</p> <p>認知症の施策をあげたことについて、あま市では今、認知症に優しいオレンジタウンを目指していることもあり、あげさせていただきました。</p> <p>実際の数値として、高齢者の外来の方の数値ですが、あま市においては認知症や糖尿病の上昇傾向が高いという数値が出ています、将来的に5人に1人、4人に1人が認知症になる恐れがあることと、アンケート調査でも認知症リスクのある人が4割程度だったので、住み慣れたまちでできる限り長く暮らしていけるようにということで、認知症施策には力を入れていきたいと考えており、基本目標に挙げさせていただきました。</p> <p>安全安心と感染症をまとめさせていただいた件について、この2施策については前回の第8期計画で新たに設定したものになります。ちょうど3年前はコロナや大規模災害があった時期になり、国の指針で特に力を入れていきなさいということで、施策の柱として設定しました。</p> <p>防災防犯対策や感染症対策の事業は引き続き行っていますが、事業をなくすわけではなく、あえて1つにまとめさせていただいた部分になります。</p> <p>同規模自治体のデータについては、会議資料としてお示しすることは可能だと考えていますので、今後の一つの参考にさせていただきます。</p>
委員長	<p>ありがとうございます。 専門的な領域のご質問でしたので、その中でできる限りの形でご返答いただいたとご理解いただけたらと思います。 他にいかがでしょうか。</p>
委員	<p>56 ページ「6-4 スポーツ。レクリエーション活動の推進」について、「あまスポーツクラブが連携し」ということは第6期に入れていただきました。</p> <p>これは誰もが健やかに安心してという大きな理念の中に、高齢者の誰もがというところになってくると、高齢者で障がいを持った方も多くいらっしゃるということで、2ページに戻りますと総合計画のものに関連の計画がおりていて、昨年ちょうどスポーツ推進計画が教育委員会で策定され、その中でいわゆるパラスポーツ、インクルーシブスポーツについて、2026年に名古屋で大会がありますが、それに力を入れて事業や講座に取り組む</p>

	<p>ということを進めています。</p> <p>高齢者福祉計画の中には、障がいを持った人も含むと考えてよいでしょうか。</p> <p>福祉というと、「ふだんの 暮らしの しあわせ」という形で全体をとらえてしまうので、今、現場でスポーツ、レクリエーションを体験していると、ほんとに様々な障がいを持った方がいらっしゃるので、確認のために質問しました。</p>
委員長	<p>いかがでしょうか。</p>
事務局	<p>高齢者と言いますと、一般的には 65 歳以上の方になりますので、障がいがあるなしに関わらずと考えています。</p> <p>特に 65 歳以上で体の動かしにくい方への教室を介護予防でやっていく、元気な高齢者については健康づくりの分野でやっていく、さらに元気な方はスポーツ推進計画の方で高齢者対象のクラスをやっていただくという部分になりますので、高齢者全体を見てという形になるかと思えます。</p>
委員長	<p>ありがとうございます。</p> <p>他に意見はございませんでしょうか。よろしいでしょうか。</p> <p>皆さんからの確で本質を突いた、そしてこれから先を考えていくときに貴重なご意見をいただきました。</p> <p>それに対し、現時点で答えられる範囲で事務局にもお答えいただけたと認識しております。</p> <p>ありがとうございました。</p> <p>それでは議事を終了しその他に入ります。事務局から何かございますでしょうか。</p>
事務局	<p>次回の策定委員会についてご説明いたします。</p> <p>次回の策定委員会は 11 月 17 日金曜日午後 2 時から、本日と同じ A 会議室で予定しております。よろしく申し上げます。</p>
委員長	<p>ありがとうございました。</p> <p>以上をもちまして、本日の『あま市高齢者福祉計画・介護保険事業計画策定委員会』を閉会いたします。</p> <p>ありがとうございました。</p>